決算整理

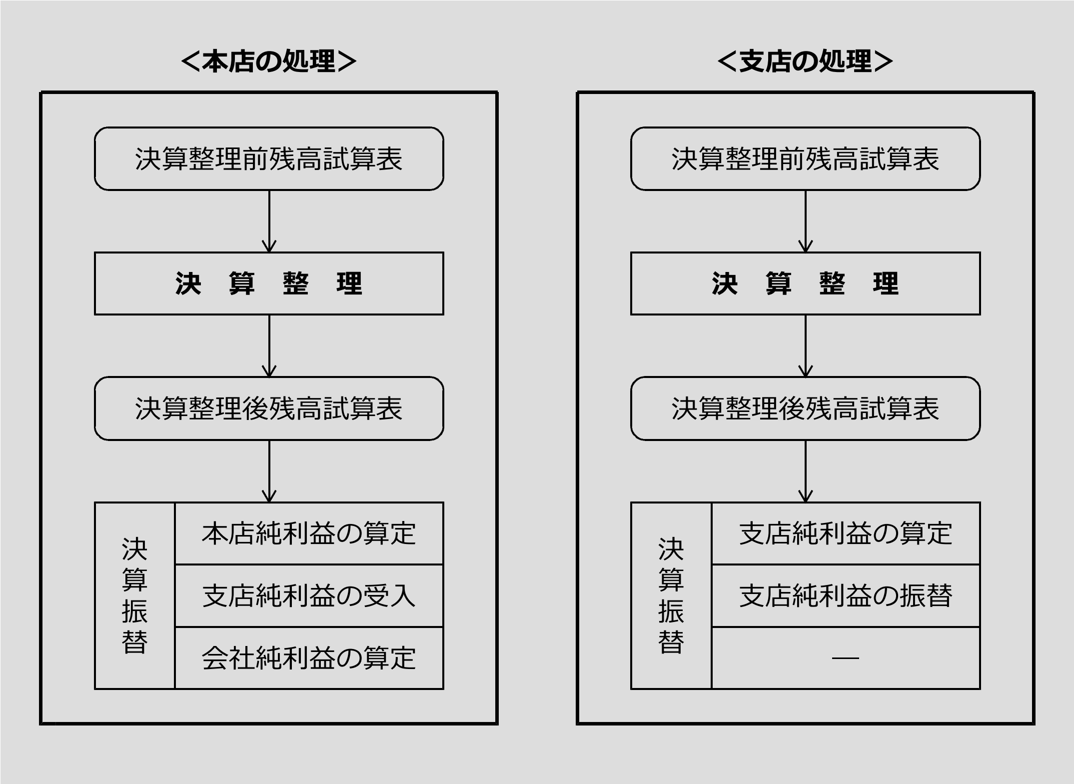
【重要性：A】

ＰＯＩＮＴ！

今まで学習した決算整理と変わらないことを確認しよう！

（１）決算手続

　本店と支店それぞれに決算を行い、業績の報告を行います。帳簿で行う決算手続の流れを以下に示します。ここでは**決算整理**について学習します。



（２）決算整理

今まで学習してきたことを行えば良いです。なお、支店において本店から送付を受けた商品が期末に残っていた場合でも、本店において支店から送付を受けた商品が期末に残っていた場合でも外部仕入商品と同様に、三分法では「**繰越商品**」勘定（資産）と「**仕入**」勘定（費用）を用いて処理します。

借方科目	金額	貸方科目	金額
仕入	×××	**繰越商品**	×××
繰越商品	×××	**仕入**	×××

例題　**決算整理後残高試算表（一部）を作成しなさい。**

決算整理前残高試算表

借方科目	本店	支店	貸方科目	本店	支店
売掛金	140,000	60,000			
繰越商品	10,000	22,000	貸倒引当金	0	0
支店	31,500	—	本店	—	31,500
仕入	100,000	90,000	売上	140,000	189,000
本店より仕入	—	50,000	支店へ売上	50,000	—

<決算整理事項>

① **期末商品　本店12,000円、支店34,100円**
なお、支店の期末商品のうち、10,000円は本店から送付を受けた商品である。

② **売掛金期末残高に対して２％の貸倒引当金を設定する。**

① 決算整理

・本店

借方科目	金額	貸方科目	金額
仕入	**10,000**	**繰越商品**	**10,000**
繰越商品	**12,000**	**仕入**	**12,000**
貸倒引当金繰入	**2,800**	**貸倒引当金**	**2,800**

貸倒引当金繰入：売掛金140,000×２％＝2,800

・支店

本店から送付を受けた商品も、外部から仕入れた商品と同様に処理します。

借方科目	金額	貸方科目	金額
仕入	**22,000**	**繰越商品**	**22,000**
繰越商品	**34,100**	**仕入**	**34,100**
貸倒引当金繰入	**1,200**	**貸倒引当金**	**1,200**

貸倒引当金繰入：売掛金60,000×２％＝1,200

② 決算整理後残高試算表

決算整理後残高試算表

借方科目	本店	支店	貸方科目	本店	支店
売掛金	140,000	60,000			
繰越商品	12,000	34,100	貸倒引当金	2,800	1,200
支店	31,500	—	本店	—	31,500
仕入	98,000	77,900	売上	140,000	189,000
本店より仕入	—	50,000	支店へ売上	50,000	—
貸倒引当金繰入	2,800	1,200			

決算振替

【重要性：A】

ＰＯＩＮＴ！

①　支店の純利益の振替及び受入の処理を理解しよう！

②　仕訳をマスターしよう！

主な勘定科目

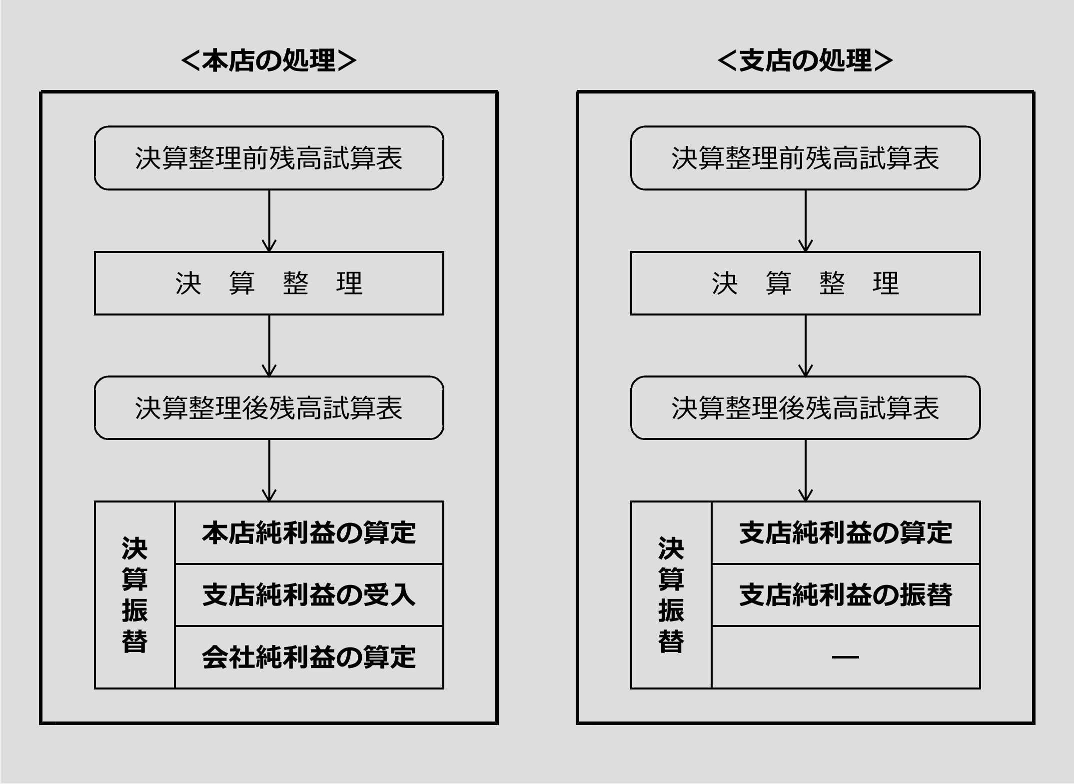
「損益」勘定

「本店」勘定、「支店」勘定

「繰越利益剰余金」勘定（純資産）

（１）決算振替

　決算整理を行った後、本店と支店それぞれに**決算振替**を行います。会社全体の純利益を算定するために、支店で算定した純利益を本店の帳簿で受け入れるという本支店会計特有の処理がありますので、注意して下さい。



（2）損益振替

本店と支店において、それぞれの当期純利益を算定するために、**損益振替**を行います。

・本店

借方科目	金　額	貸方科目	金　額
売　上	**2,000**	**損　益**	**2,000**
損　益	**1,500**	**仕　入**	**1,500**

損益振替の結果、本店の当期純利益500円を算定します。

損　益

仕　入 1,500	売　上 2,000
本店純利益500	

・支店

借方科目	金　額	貸方科目	金　額
売　上	**1,400**	**損　益**	**1,400**
損　益	**1,000**	**仕　入**	**1,000**

損益振替の結果、支店の当期純利益400円を算定します。

損　益

仕　入 1,000	売　上 1,400
支店純利益400	

（３）支店純利益の振替

会社全体の純利益を本店で算定するために、支店の純利益を本店の帳簿に計上する必要があります。そこで、本店と支店を結びつけている「**本店**」勘定を用いて、支店において支店の純利益を振り替えます。

また、本店では「**支店**」勘定を用いて支店の純利益を受け入れます。

・支店

借方科目	金額	貸方科目	金額
損益	**400**	**本店**	**400**

この結果、支店の損益勘定は残高がゼロとなり、締め切られます。

損益

仕入 1,000	売上 1,400
本店 400	

・本店

支店の純利益は「支店」勘定を通じて、本店の「損益」勘定に受け入れられます。

借方科目	金額	貸方科目	金額
支店	**400**	**損益**	**400**

損益

仕入 1,500	売上 2,000
本店純利益500	
支店純利益400	支店 400

会社全体の税引前純利益900（本店純利益500＋支店純利益400）

（４）法人税等の計上

法人税等は会社として課税されます。会社全体の税引前当期純利益が算定されたら、それをもとに**決算振替**において法人税等を計上します。そして、「法人税等」勘定（費用）は会社全体の費用として、本店の「**損益**」勘定に振り替えられます。

借 方 科 目	金　　額	貸 方 科 目	金　　額
法　人　税　等	**360**	**未 払 法 人 税 等**	**360**
損　　　　益	**360**	**法　人　税　等**	**360**

損　　益

仕　　入	1,500	売　　上	2,000
法 人 税 等	360	支　　店	400

会社全体の純利益540

（５）資本振替

本店の「損益」勘定で算定した会社全体の純利益を「**繰越利益剰余金**」勘定（純資産）に振り替えます。

借 方 科 目	金　　額	貸 方 科 目	金　　額
損　　　　益	**540**	**繰 越 利 益 剰 余 金**	**540**

この結果、本店の「損益」勘定は残高がゼロとなり、締め切られます。

損　　益

仕　　入	1,500	売　　上	2,000
法 人 税 等	360	支　　店	400
繰越利益剰余金	540		

例題 以下の決算整理後残高試算表（一部）をもとに、本店と支店の損益勘定の記入・締切を行いなさい。なお、税引前当期純利益に対して40%の法人税等を計上すること。決算日は3月末日である。

決算整理後残高試算表

借方科目	本　店	支　店	貸方科目	本　店	支　店
売　掛　金	140,000	60,000			
繰越商品	12,000	34,100	貸倒引当金	2,800	1,200
支　店	31,500	—	本　店	—	31,500
仕　入	98,000	77,900	売　上	140,000	189,000
本店より仕入	—	50,000	支店へ売上	50,000	—
貸倒引当金繰入	2,800	1,200			

① 損益振替

・本店

「支店へ売上」勘定は帳簿上は収益として「損益」勘定に振り替えます。

借方科目	金　額	貸方科目	金　額
売　上 支店へ売上	140,000 50,000	損　益	190,000
損　益	100,800	仕　入 貸倒引当金繰入	98,000 2,800

損益振替の結果、本店の当期純利益89,200（＝収益合計190,000－費用合計100,800）を算定します。

・支店

「本店より仕入」勘定は帳簿上は費用として「損益」勘定に振り替えます。

借方科目	金　額	貸方科目	金　額
売　上	189,000	損　益	189,000
損　益	129,100	仕　入 本店より仕入 貸倒引当金繰入	77,900 50,000 1,200

損益振替の結果、支店の当期純利益59,900（＝収益合計189,000－費用合計129,100）を算定します。

② 支店純利益の振替

・支店

借方科目	金額	貸方科目	金額
損　益	**59,900**	**本　店**	**59,900**

・本店

借方科目	金額	貸方科目	金額
支　店	**59,900**	**損　益**	**59,900**

③ 法人税等の計上（本店における処理）

借方科目	金額	貸方科目	金額
法人税等	**59,640**	**未払法人税等**	**59,640**
損　益	**59,640**	**法人税等**	**59,640**

法人税等：(本店利益89,200＋支店利益59,900)×40%＝59,640

④ 資本振替（本店における処理）

借方科目	金額	貸方科目	金額
損　益	**89,460**	**繰越利益剰余金**	**89,460**

繰越利益剰余金：(本店利益89,200＋支店利益59,900)

－法人税等59,640＝89,460

⑤ 損益勘定

・本店

損　益

日付		摘要	借方	日付		摘要	貸方
3	31	仕入	98,000	3	31	売上	140,000
	〃	貸倒引当金繰入	2,800		〃	支店へ売上	50,000
	〃	法人税等	59,640		〃	支店	59,900
	〃	繰越利益剰余金	89,460				
			249,900				249,900

・支店

損　益

日付		摘要	借方	日付		摘要	貸方
3	31	仕入	77,900	3	31	売上	189,000
	〃	本店より仕入	50,000				
	〃	貸倒引当金繰入	1,200				
	〃	本店	59,900				
			189,000				189,000